

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-35℃～85℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃～60℃ (注3)	
	使用湿度範囲	40%～80% (注2)	保存湿度範囲	40%～70% (注3)	
	電 圧	AC/DC 500V	使用ケーブル	UL1007, AWG20～22	
	電 流 	5 A	適合コネクタ	DF33C-3S-3.3C	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表 示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接 触 抵 抗	20mV以下 1mA(1000 Hz)で測定する。	10 mΩ以下	○	—
	絶 縁 抵 抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	—
	耐 電 圧	AC 1500 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 20 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 振 性	周波数 10～55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 3 方向 各10サイクル試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 衝 撃 性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3軸両方向 各3回試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40 ± 2℃, 湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 (室温に1～2時間放置後測定)	① 接触抵抗: 20 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 500 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 → 30分 を 5 サイクル試験する。 槽の移し変え時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)	① 接触抵抗: 20 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	はんだ耐熱性	【フローはんだ付けの場合】 はんだ温度 260℃ 浸漬時間 10 秒間のはんだ付けを行う。 【手はんだ付けの場合】 はんだごてで 300℃, 3 秒の条件にて はんだ付けを行う。 但し、端子に力を加えないこと。	外観の変形及び端子などの著しい ガタがないこと。	○	—
	はんだ付け性	はんだ温度 245℃, 浸せき時間 5 秒間のはんだ付けを行う。	半田浸せき面の95%以上が新しいはんだ でぬれていること。	○	—
備考(注1) 通電による温度上昇を含む。 (注2) 結露のないこと。 (注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
	1	DIS-H-008766	HT. SATO	TS. FUKUSHIMA	14. 05. 19
試験規格の記載のない試験方法は JIS C 5402を適用している。			承認	OM. MIYAMOTO	13. 03. 22
			検 図	TS. KUMAZAWA	13. 03. 22
			担 当	HT. SATO	13. 03. 22
			製 図	HT. SATO	13. 03. 22
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC4-338421-01	
	製 品 規 格 表		製品名	DF33C-3P-3.3DSA (24)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL676-1132-5-24	 1/1